



# Sport Academy

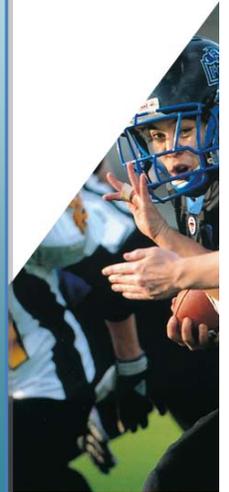
—— スポーツアカデミー ——



## 第5回

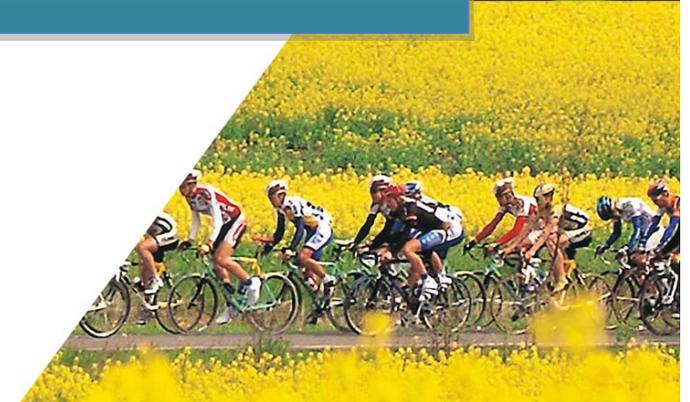
「スポーツ白書～スポーツが目指すべき未来～」を読み解く

## 第5章 子どものスポーツ



2012年10月25日(木) 18:30～20:00

 **笹川スポーツ財団**  
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

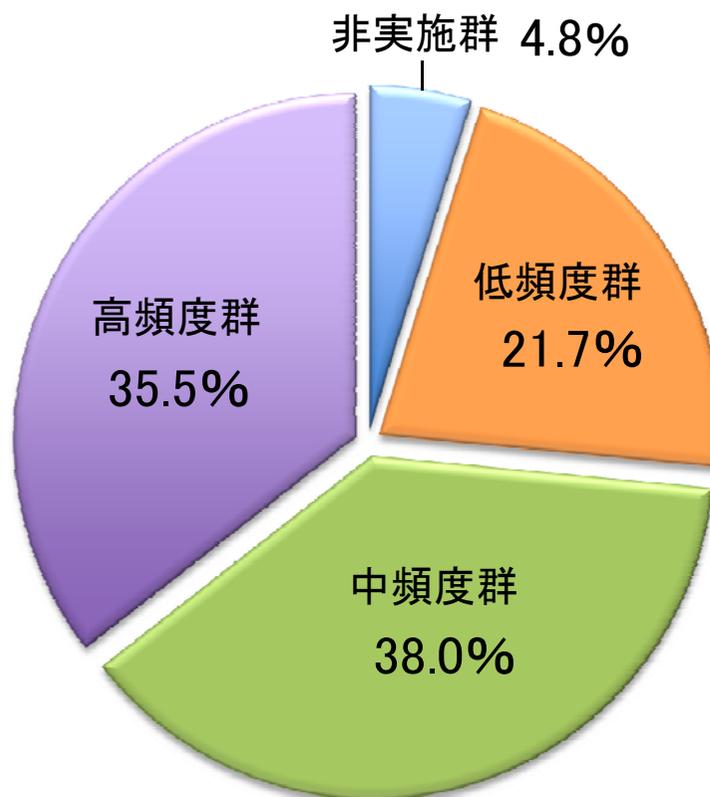


【表5-1】4～9歳および10代の運動・スポーツ実施頻度の区分

実施頻度群	基準
非実施群	非実施(0回/年)
低頻度群	年1回以上週3回未満(1～155回/年)
中頻度群	週3回以上週7回未満(156～363回/年)
高頻度群	週7回以上(364回以上/年)

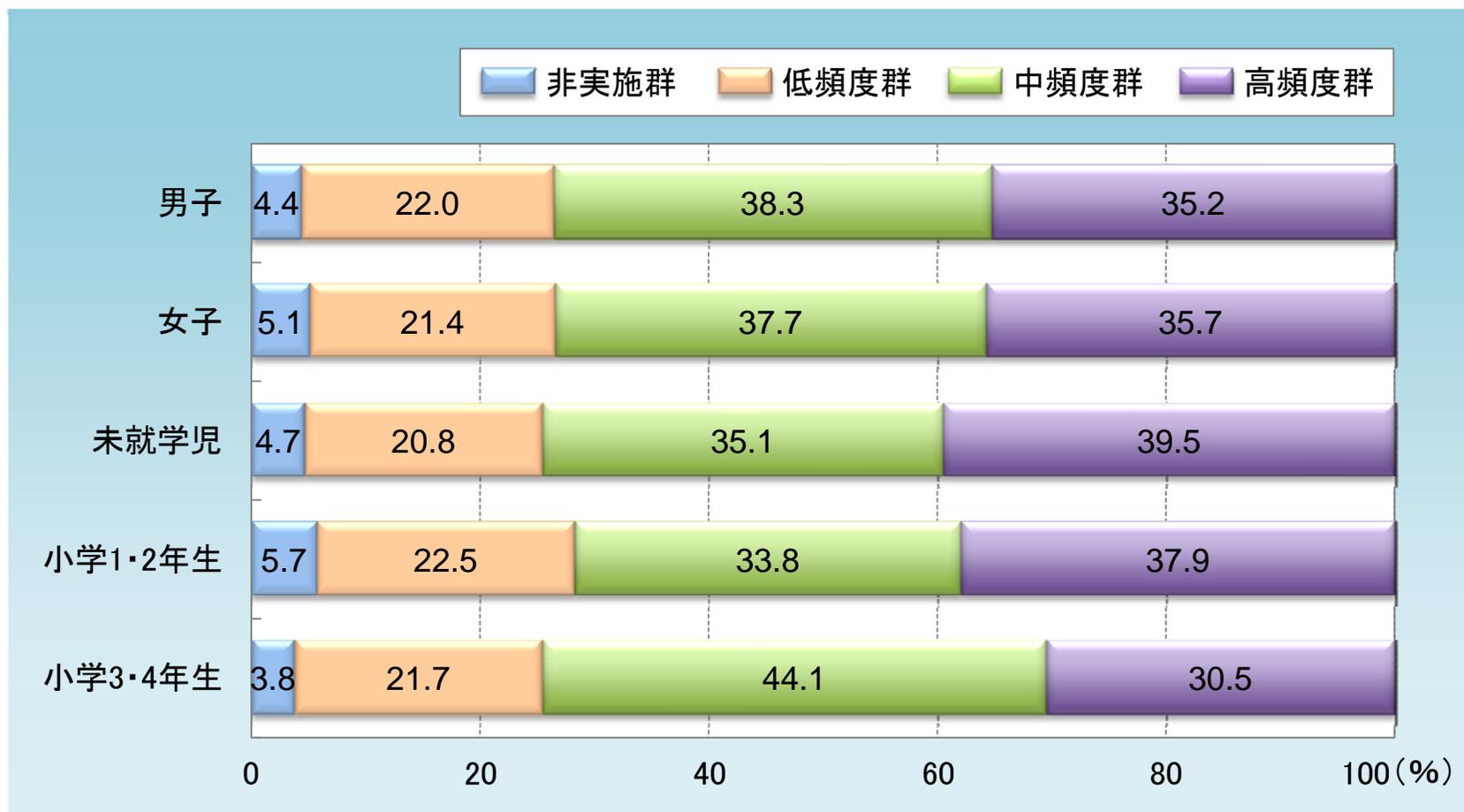
SSF「子どものスポーツライフ・データ」、「青少年のスポーツライフ・データ」(2010)

【図5-1】4～9歳の運動・スポーツ実施状況



SSF「子どものスポーツライフ・データ」(2012)より作成

【図5-2】4～9歳の実施頻度別運動・スポーツ実施状況(性別・就学状況別)



SSF「子どものスポーツライフ・データ」(2012)より作成

【表5-2】4～9歳の運動・スポーツ種目別実施率（年1回以上、上位10種目）

2009年			2011年		
順位	種目	実施率(%)	順位	種目	実施率(%)
1	おにごっこ	61.0	1	おにごっこ	63.9
2	かくれんぼ	49.4	2	ぶらんこ	53.6
	なわとび	49.4	3	自転車あそび	53.1
4	水泳(スイミング)	44.7	4	水泳(スイミング)	49.6
5	かけっこ	42.7	5	かくれんぼ	48.3
6	ドッジボール	37.9	6	鉄棒	45.9
7	サッカー	36.4	7	なわとび(長なわとびを含む)	45.3
8	海水浴	26.5	8	かけっこ	39.8
9	キャッチボール	22.5	9	ドッジボール	34.7
10	野球	20.1	10	サッカー	34.4

SSF「子どものスポーツライフ・データ」(2012)より作成

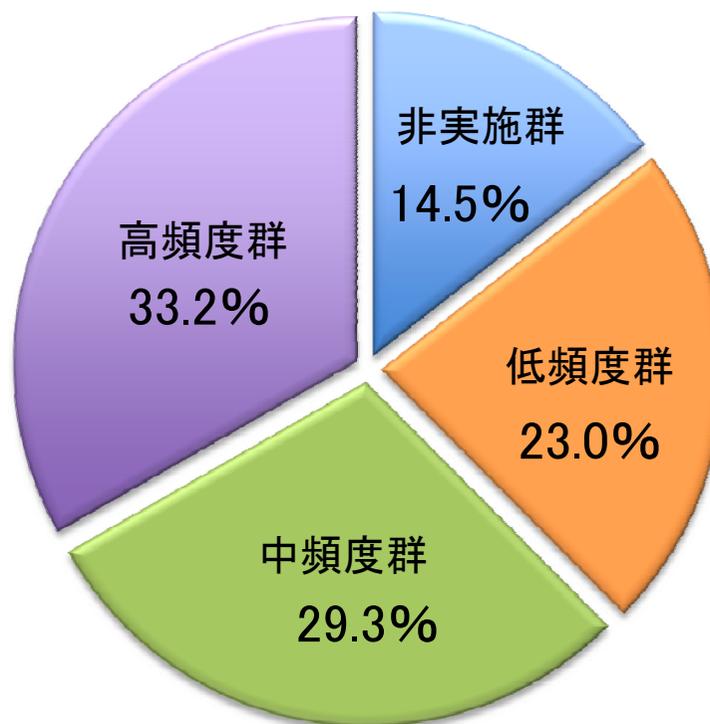
【表5-3】4～9歳の運動・スポーツ種目別実施率(「よく行った」種目、上位10種目)

全 体			男 子			女 子		
順位	種 目	実施率 (%)	順位	種 目	実施率 (%)	順位	種 目	実施率 (%)
1	おにごっこ	34.0	1	サッカー	42.7	1	おにごっこ	36.8
2	水泳(スイミング)	29.9	2	おにごっこ	31.1	2	水泳(スイミング)	28.8
3	サッカー	23.7		水泳(スイミング)	31.1	3	自転車あそび	24.9
4	自転車あそび	23.1	4	自転車あそび	21.3	4	ぶらんこ	23.1
5	ぶらんこ	18.0	5	ドッジボール	20.5	5	なわとび (長なわとびを含む)	21.6
6	ドッジボール	17.4	6	野球	13.8	6	鉄棒	15.1
7	なわとび (長なわとびを含む)	14.6	7	ぶらんこ	12.6	7	ドッジボール	14.4
8	かけっこ	12.4	8	かけっこ	11.8	8	かくれんぼ	13.1
9	鉄棒	11.4	9	かくれんぼ	7.5	9	かけっこ	12.9
10	かくれんぼ	10.4		鉄棒	7.5	10	一輪車	10.5

注 「よく行った」種目:過去1年間に行った運動・スポーツのうち、実施回数の多い上位5種目まで。

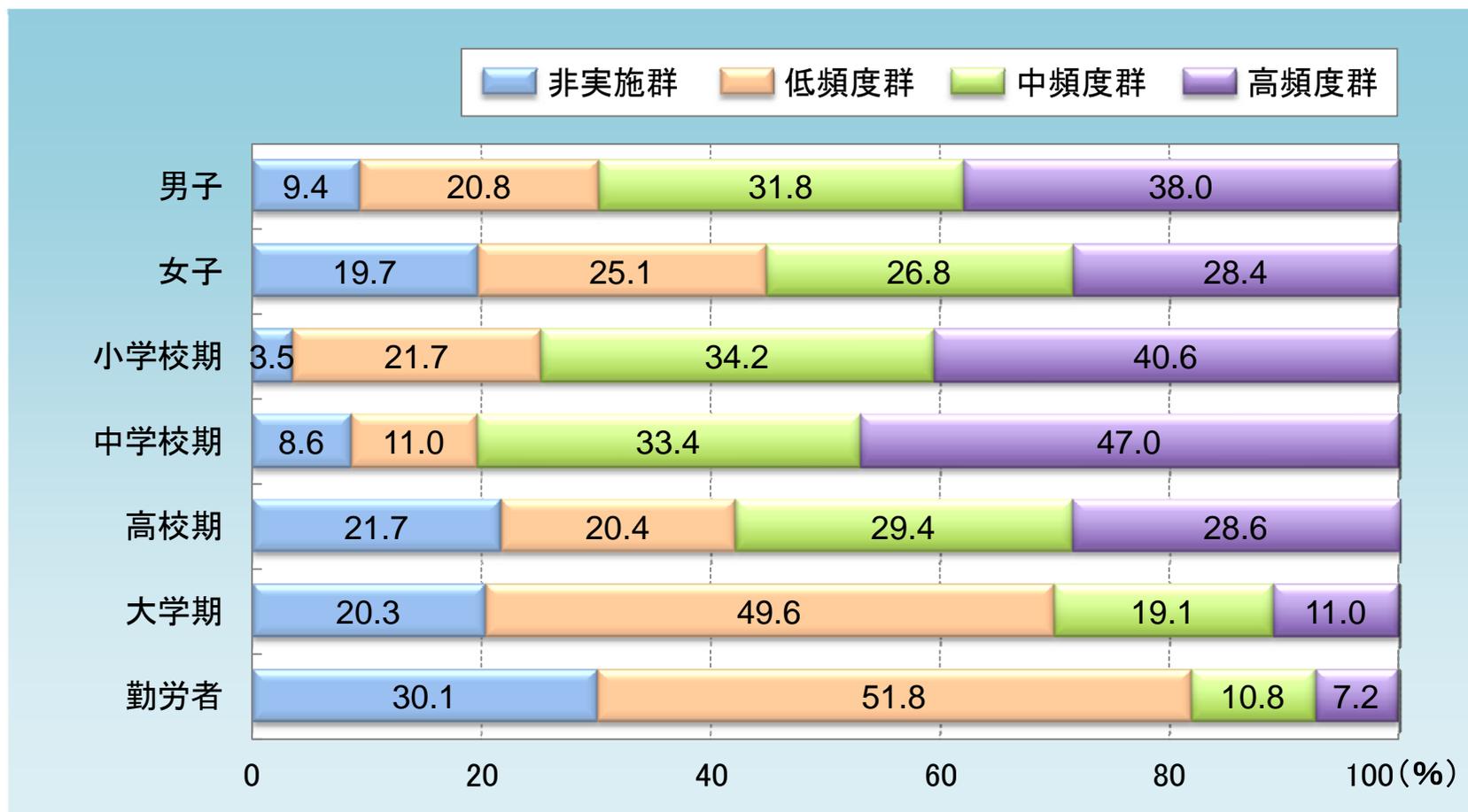
SSF「子どものスポーツライフ・データ」(2012)より作成

【図5-3】10代の運動・スポーツ実施状況



SSF「青少年のスポーツライフ・データ」(2012)より作成

【図5-4】10代の実施頻度別運動・スポーツ実施状況(性別・学校期別)



SSF「青少年のスポーツライフ・データ」(2012)より作成

【表5-4】10代の運動・スポーツ種目別実施率(年1回以上、上位10種目)

2009年			2011年		
順位	種目	実施率(%)	順位	種目	実施率(%)
1	サッカー	26.4	1	サッカー	26.9
2	バスケットボール	26.3	2	バスケットボール	23.8
3	ジョギング・ランニング	23.4	3	ジョギング・ランニング	23.5
4	バドミントン	22.8	4	おにごっこ	22.8
5	なわとび	22.6	5	水泳(スイミング)	22.7
6	ドッジボール	22.3	6	バドミントン	19.2
	野球	22.3	7	なわとび(長なわとびを含む)	19.1
8	キャッチボール	21.5	8	筋力トレーニング	18.9
9	水泳(スイミング)	21.0	9	ドッジボール	18.8
10	筋力トレーニング	20.5	10	野球	17.5

SSF「青少年のスポーツライフ・データ」(2012)より作成

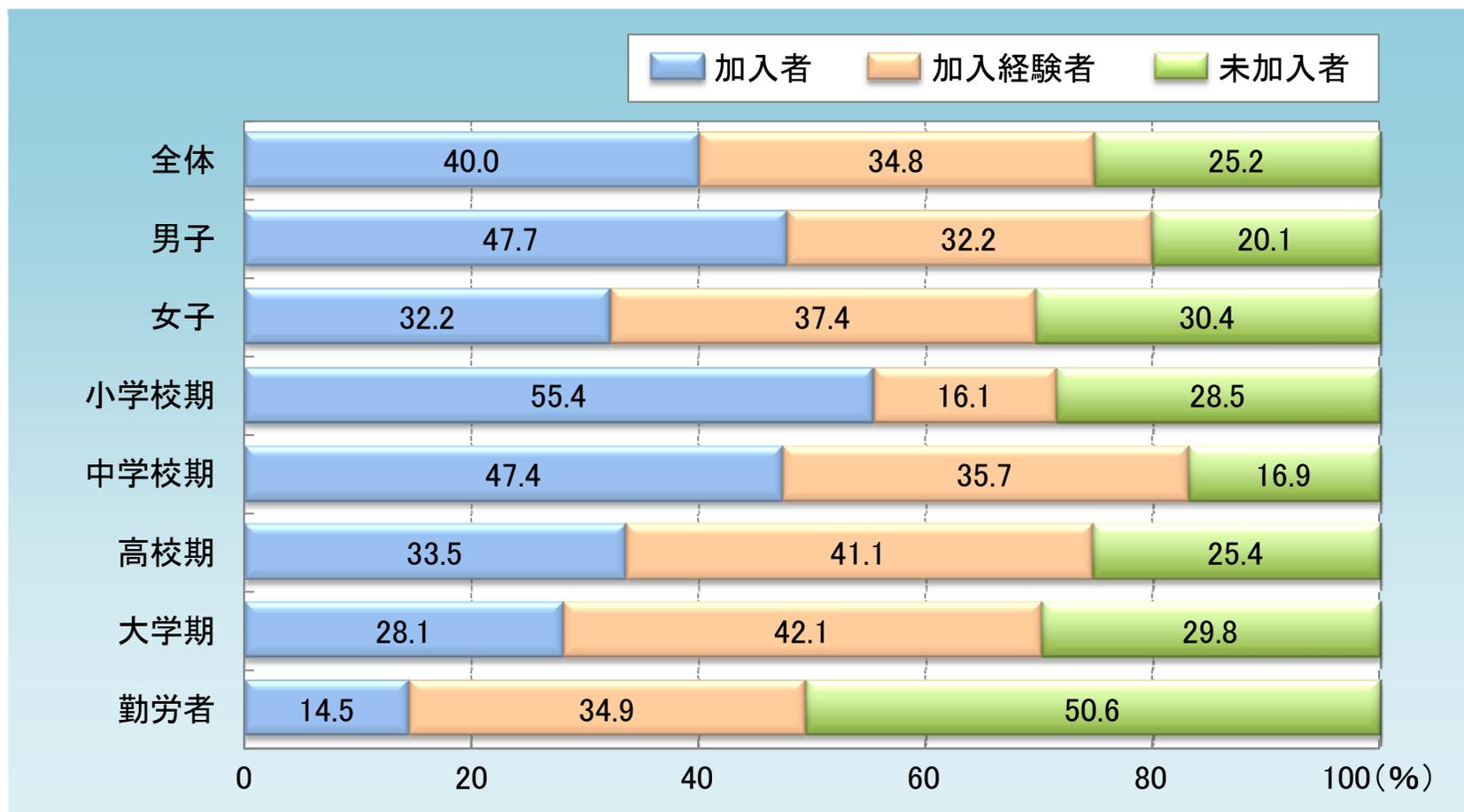
【表5-5】10代の運動・スポーツ種目別実施率(「よく行った」種目、上位10種目)

2009年			2011年		
順位	種目	実施率(%)	順位	種目	実施率(%)
1	サッカー	24.4	1	サッカー	23.7
2	バスケットボール	22.5	2	バスケットボール	21.2
3	野球	21.1	3	ジョギング・ランニング	17.0
4	バドミントン	18.4	4	水泳(スイミング)	16.1
5	ジョギング・ランニング	16.7	5	野球	15.3
6	筋カトレーニング	15.6	6	バドミントン	13.7
7	ドッジボール	15.1	7	筋カトレーニング	13.4
8	バレーボール	15.0	8	おにごっこ	13.2
9	水泳(スイミング)	14.7	9	バレーボール	11.2
10	キャッチボール	13.6	10	ドッジボール	10.4

注 「よく行った」種目:過去1年間に行った運動・スポーツのうち、実施回数の多い上位5種目まで。

SSF「青少年のスポーツライフ・データ」(2012)より作成

【図5-5】10代のスポーツクラブ・運動部への加入状況



SSF「青少年のスポーツライフ・データ」(2012)より作成

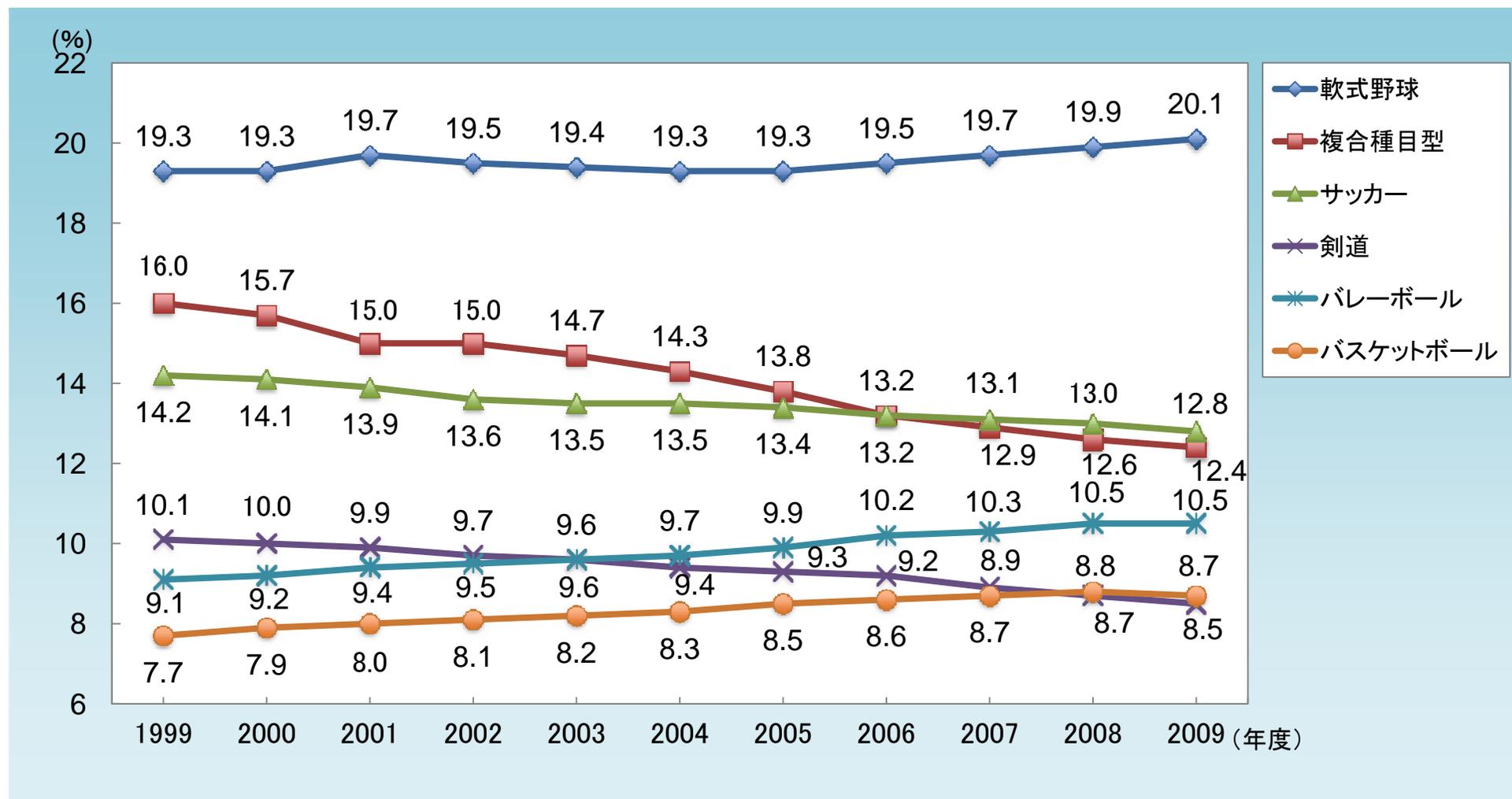
【表5-6】スポーツ少年団の登録状況

		1999年度	2004年度	2009年度
団 数		34,320	35,603	36,138
団 員 数		904,182人(4.5%)	933,644人(5.1%)	882,860人(5.1%)
性別	男 子	72.5%	71.5%	71.9%
	女 子	27.5%	28.5%	28.1%
学年別	小学生	88.1% (10.6%)	88.1% (11.4%)	88.3% (11.0%)
	1～3年生	20.0%	22.7%	23.5%
	4～6年生	68.1%	65.5%	64.7%
	中学生	10.7% (2.3%)	10.8% (2.7%)	10.8% (2.6%)
	高校生以上	1.2% (0.1%)	1.1% (0.1%)	0.9% (0.1%)
1団あたりの平均団員数		26.3人	26.2人	24.4人

注 ( )内は全国対象人口に対する少年団員加入率。

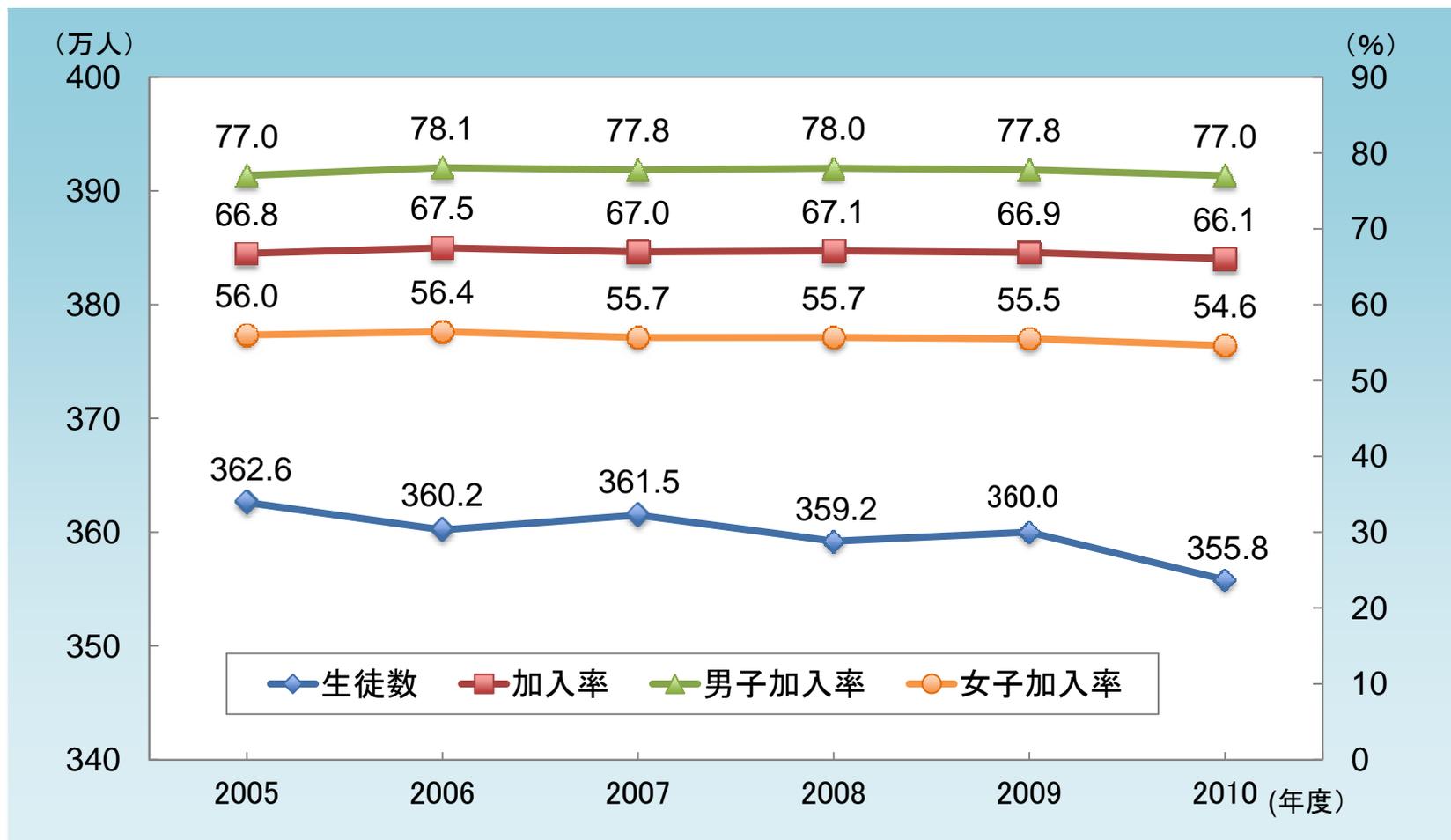
日本体育協会「スポーツ少年団育成事業報告書」(2000、2005、2010)より作成

【図5-6】スポーツ少年団の登録団数にみる主な種目別構成比(登録率)の推移



日本体育協会「スポーツ少年団育成事業報告書」(2000～2010)より作成

【図5-7】中学校の生徒数と運動部活動の加入率の推移



注 加入率は参考種目の生徒数を加えて算出。

日本中学校体育連盟資料(2010)、文部科学省「学校基本調査」(2010)より作成

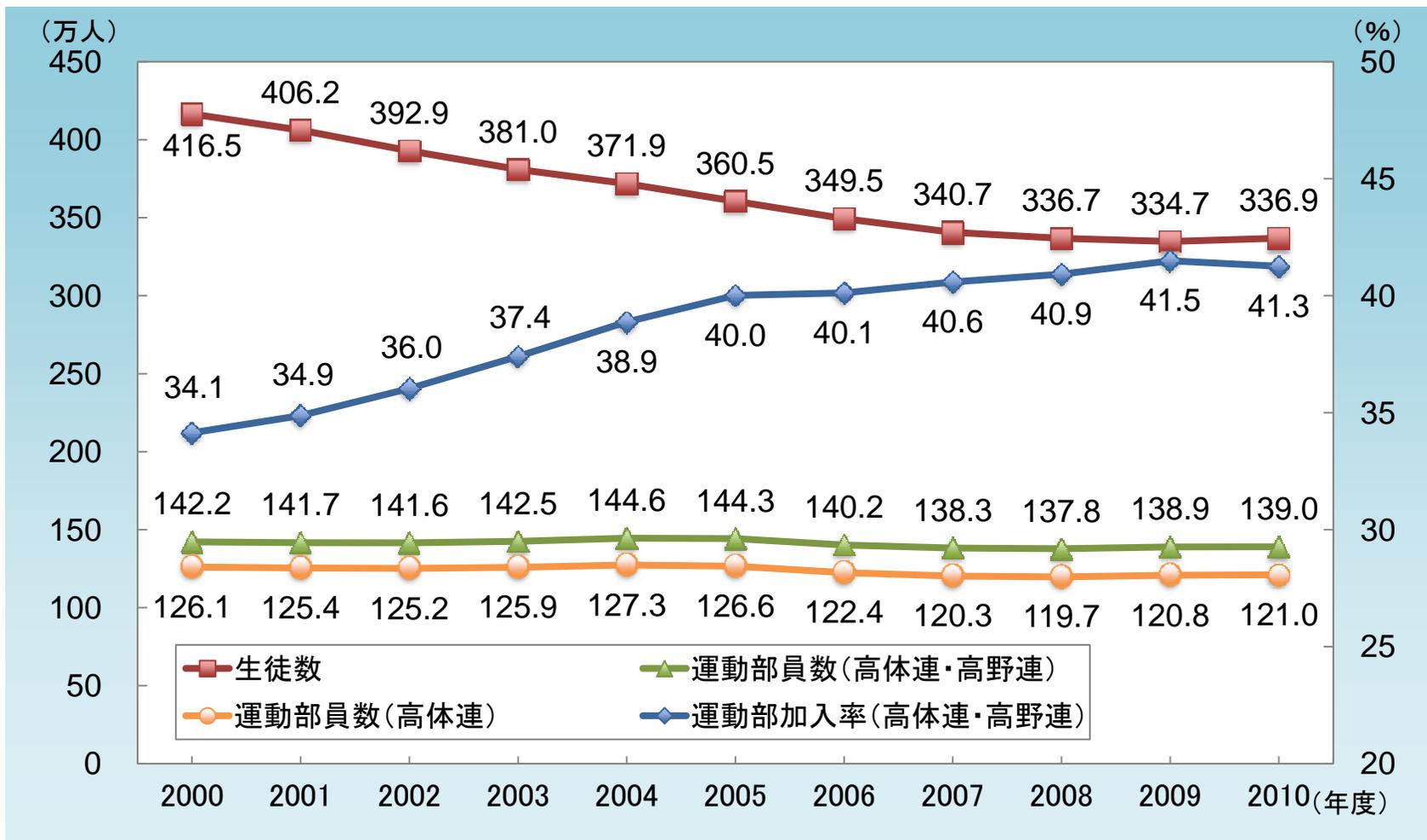
【表5-7】 中学校運動部活動の種目別登録者数(上位10種目)

2010 順位	男 子					女 子				
	種目	2010年度		2005年度		種目	2010年度		2005年度	
		登録者数	登録率 (%)	登録者数	登録率 (%)		登録者数	登録率 (%)	登録者数	登録率 (%)
1	軟式野球	290,755	20.8	295,621	20.7	ソフトテニス	193,176	20.3	211,203	21.3
2	サッカー	221,407	15.8	216,059	15.1	バレーボール	160,766	16.9	195,345	19.7
3	バスケットボール	174,364	12.5	166,686	11.7	バスケットボール	153,000	16.1	156,693	15.8
4	ソフトテニス	167,532	12.0	184,945	12.9	陸上競技	90,761	9.5	80,029	8.1
5	卓 球	144,165	10.3	167,281	11.7	卓 球	90,681	9.5	88,124	8.9
6	陸上競技	124,513	8.9	101,379	7.1	バドミントン	89,148	9.4	83,235	8.4
7	剣 道	60,864	4.3	71,025	5.0	ソフトボール	54,645	5.7	56,293	5.7
8	バレーボール	50,597	3.6	61,723	4.3	剣 道	36,295	3.8	37,526	3.8
9	バドミントン	36,098	2.6	34,633	2.4	テニス	18,601	2.0	16,856	1.7
10	柔 道	31,408	2.2	39,086	2.7	水 泳	16,868	1.8	17,561	1.8

注 登録率は参考種目を含めた加入者数を母数に計算。

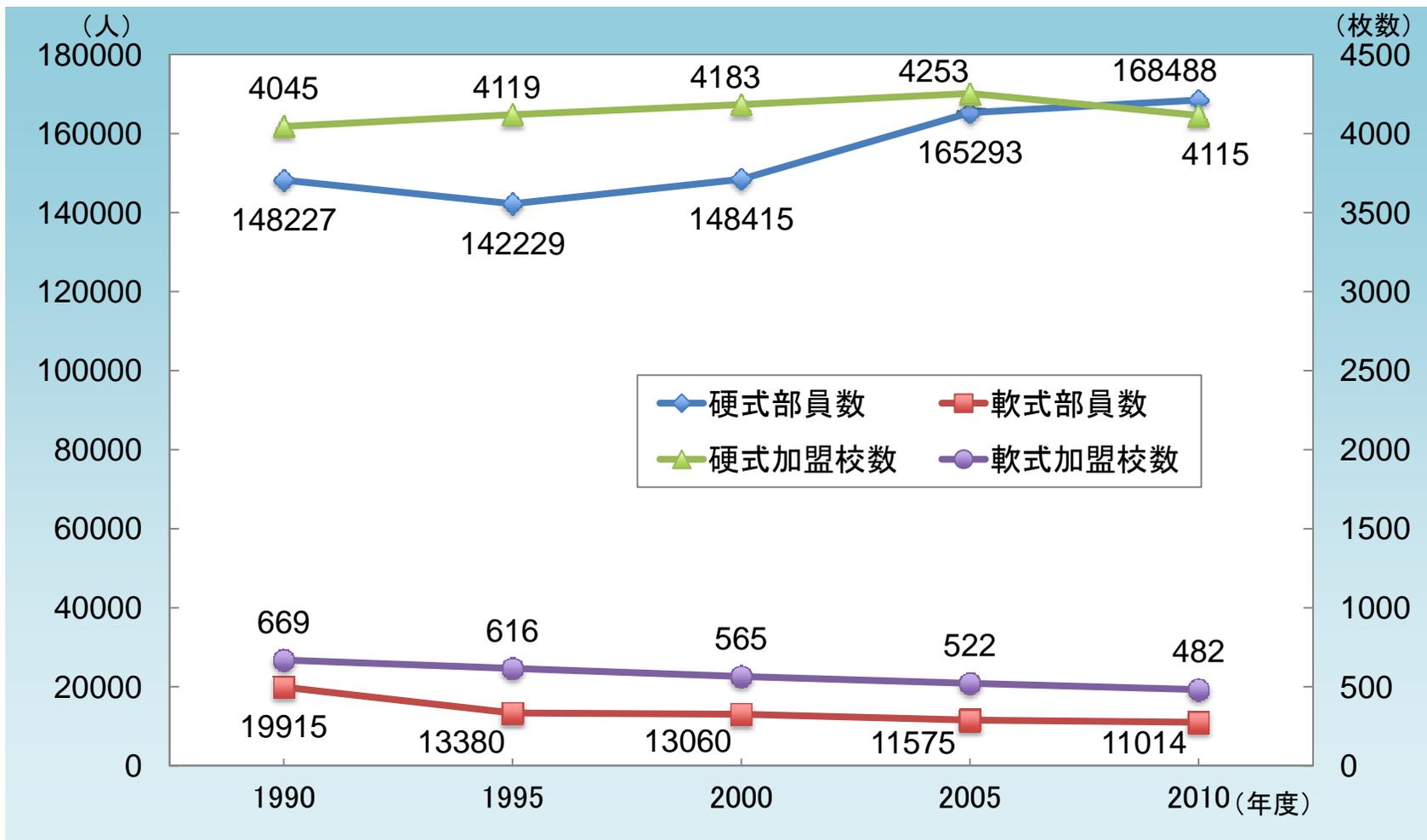
日本中学校体育連盟資料(2010)より作成

【図5-8】高校の生徒数、運動部員数と運動部加入率の推移(高体連・高野連)



全国高等学校体育連盟資料(2010)、日本高等学校野球連盟資料(2010)、文部科学省「学校基本調査」(2010)などより作成

【図5-9】高野連登録部員数・校数の推移



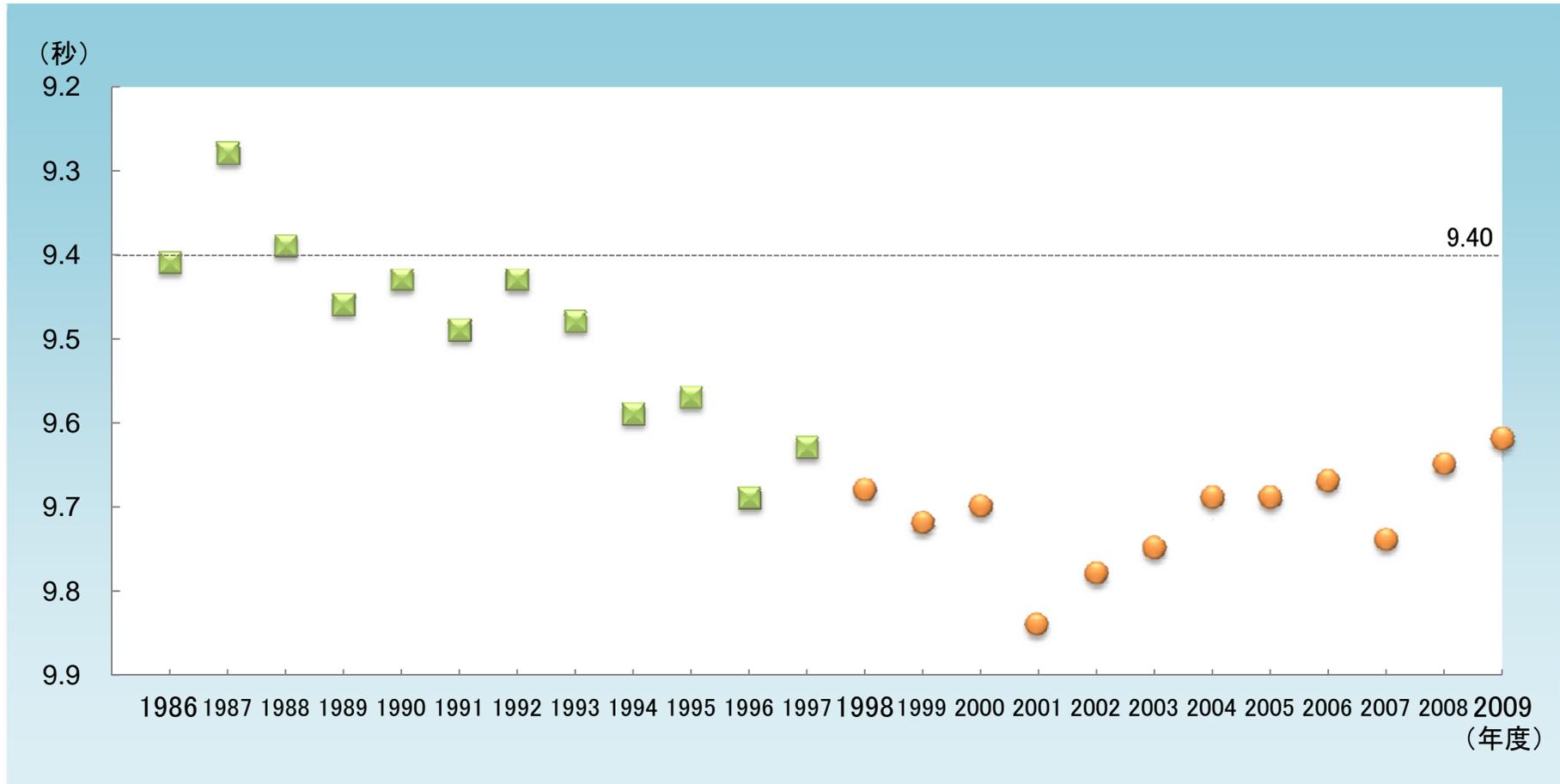
日本高等学校野球連盟資料(2010)より作成

【表5-8】高校運動部活動の種目別登録者数(上位10種目)

2010 順位	男 子					女 子				
	種目	2010年度		2005年度		種目	2010年度		2005年度	
		登録者数	登録率 (%)	登録者数	登録率 (%)		登録者数	登録率 (%)	登録者数	登録率 (%)
1	サッカー	148,764	19.3	148,109	18.7	バスケットボール	62,598	14.2	64,196	13.6
2	バスケットボール	91,034	11.8	94,154	11.9	バレーボール	61,575	14.0	73,970	15.6
3	テニス	65,922	8.6	79,094	10.0	バドミントン	53,441	12.1	56,096	11.9
4	陸 上	65,234	8.5	55,955	7.1	ソフトテニス	36,845	8.4	44,979	9.5
5	卓 球	53,543	7.0	52,487	6.6	テニス	36,786	8.3	44,464	9.4
6	バドミントン	49,409	6.4	43,131	5.4	陸 上	36,716	8.3	32,665	6.9
7	ソフトテニス	47,619	6.2	51,535	6.5	弓 道	30,658	6.9	34,908	7.4
8	バレーボール	38,335	5.0	48,359	6.1	ソフトボール	25,632	5.8	25,427	5.4
9	弓 道	33,946	4.4	31,169	3.9	卓 球	18,994	4.3	19,252	4.1
10	剣 道	32,672	4.2	36,798	4.6	剣 道	16,138	3.7	20,120	4.3

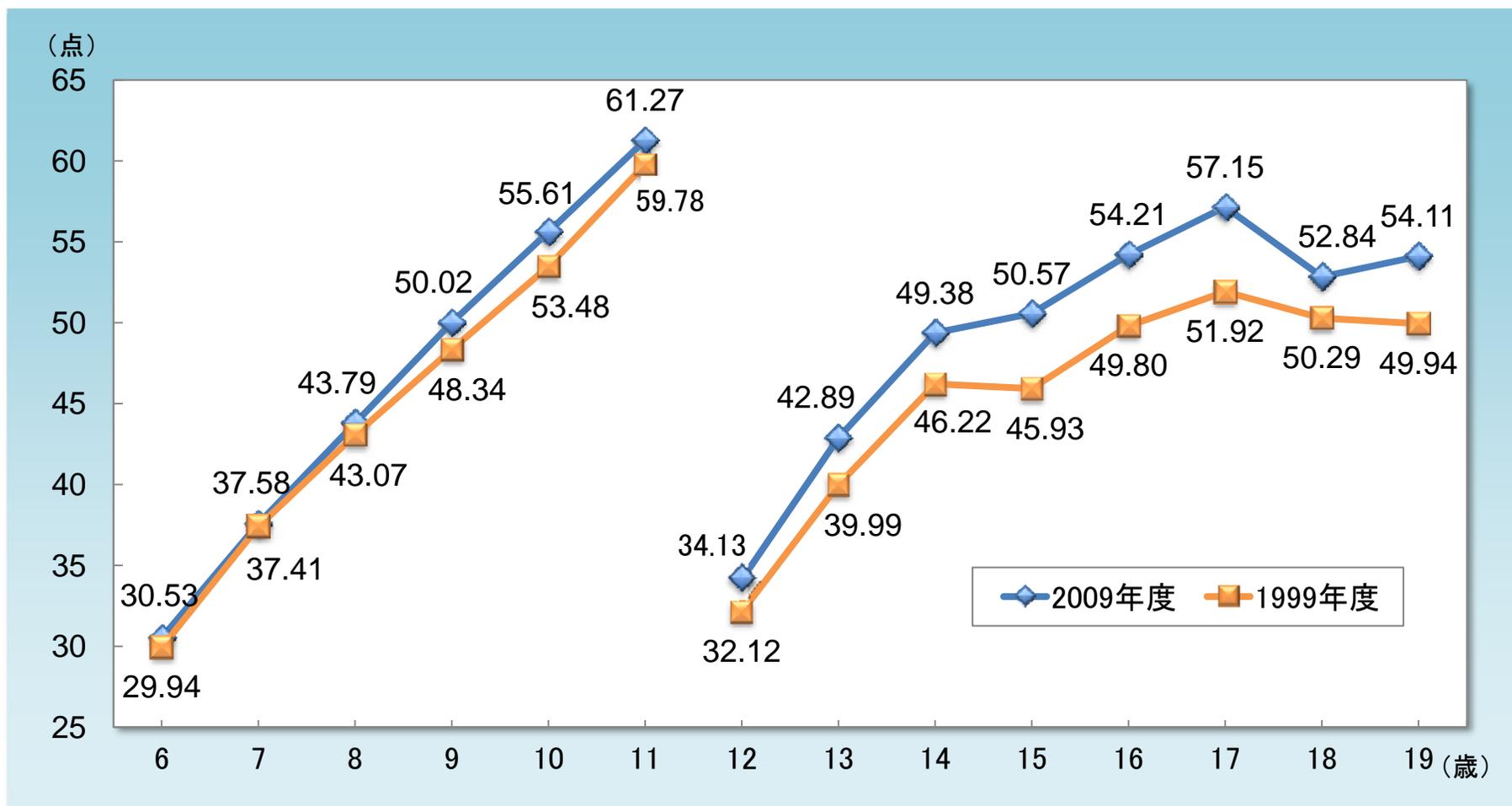
全国高等学校体育連盟資料(2010)より作成

【図5-10】小学4年生男子(9歳)の運動能力の推移(50m走)



注 破線は1985年の数値。●は新体力テスト施行(1998年)後の数値。 文部科学省「体力・運動能力調査」(1985～2009)より作成

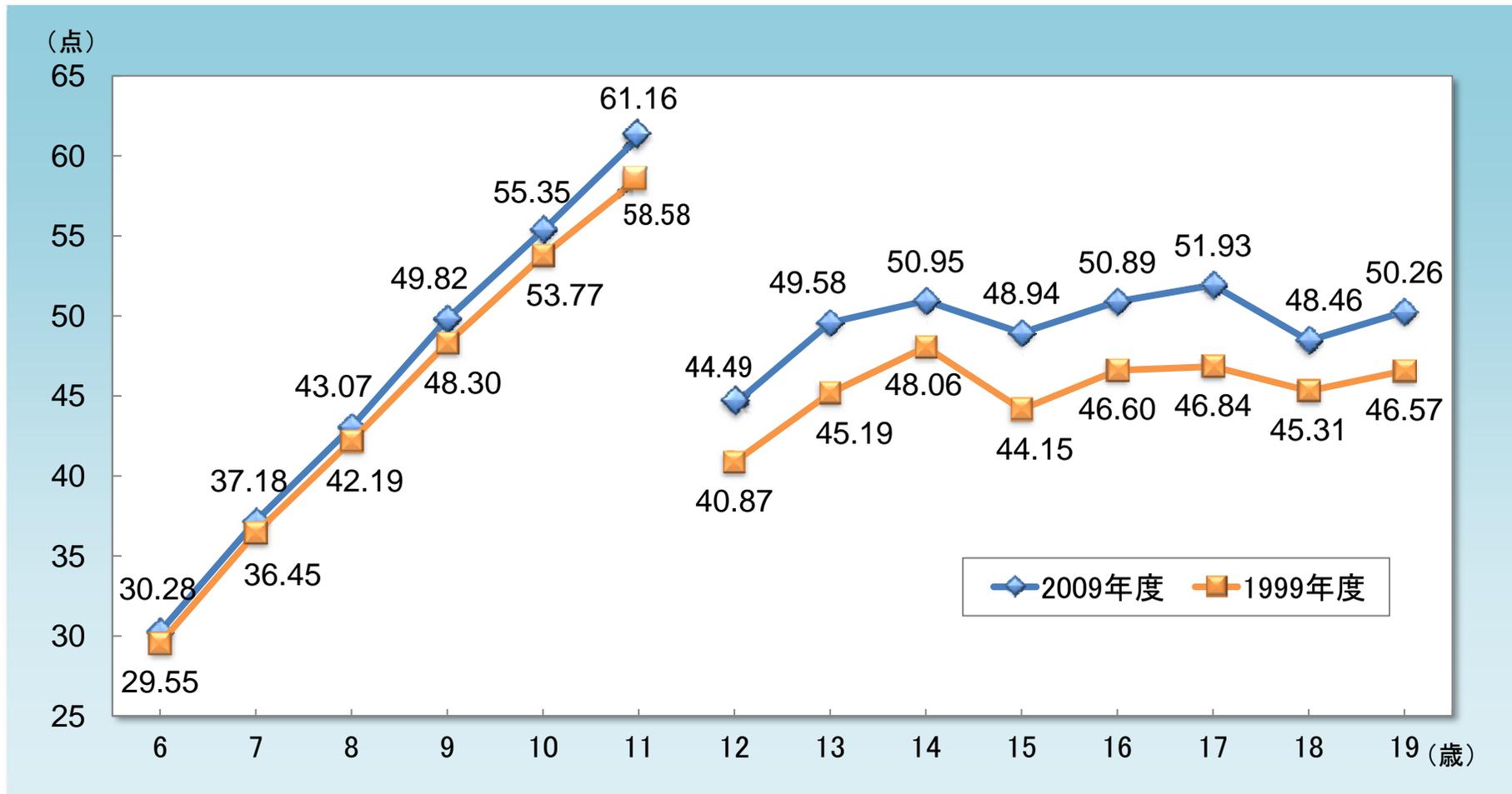
【図5-11】新体力テスト合計点の推移(男子)



注 6歳から11歳と12歳から19歳は算出方法が異なる。

文部科学省「体力・運動能力調査」(1999、2009)より作成

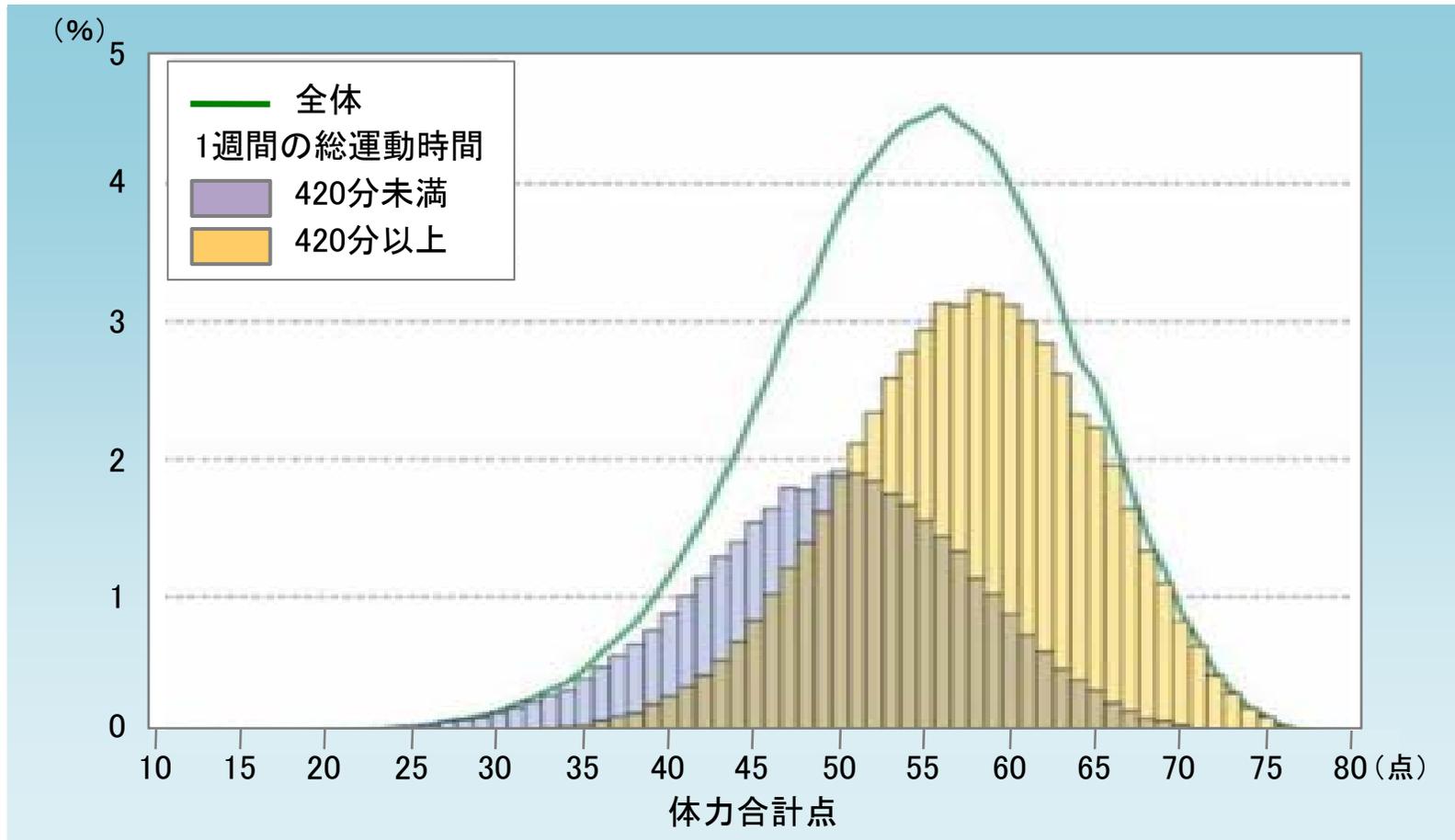
【図5-12】新体力テスト合計点の推移(女子)



注 6歳から11歳と12歳から19歳は算出方法が異なる。

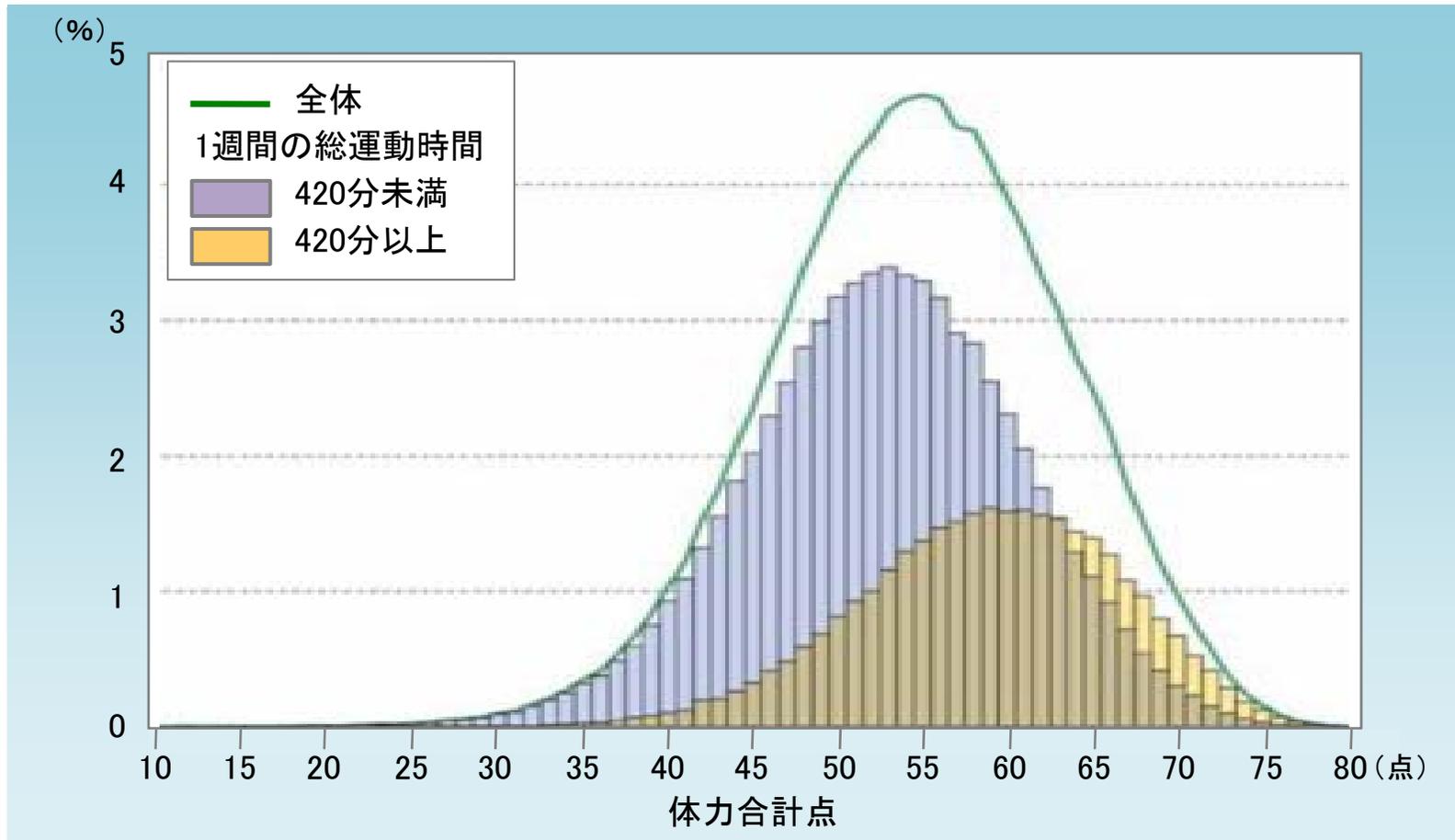
文部科学省「体力・運動能力調査」(1999、2009)より作成

【図5-13】1週間の総運動時間と体力合計点との関係(小学5年生男子)



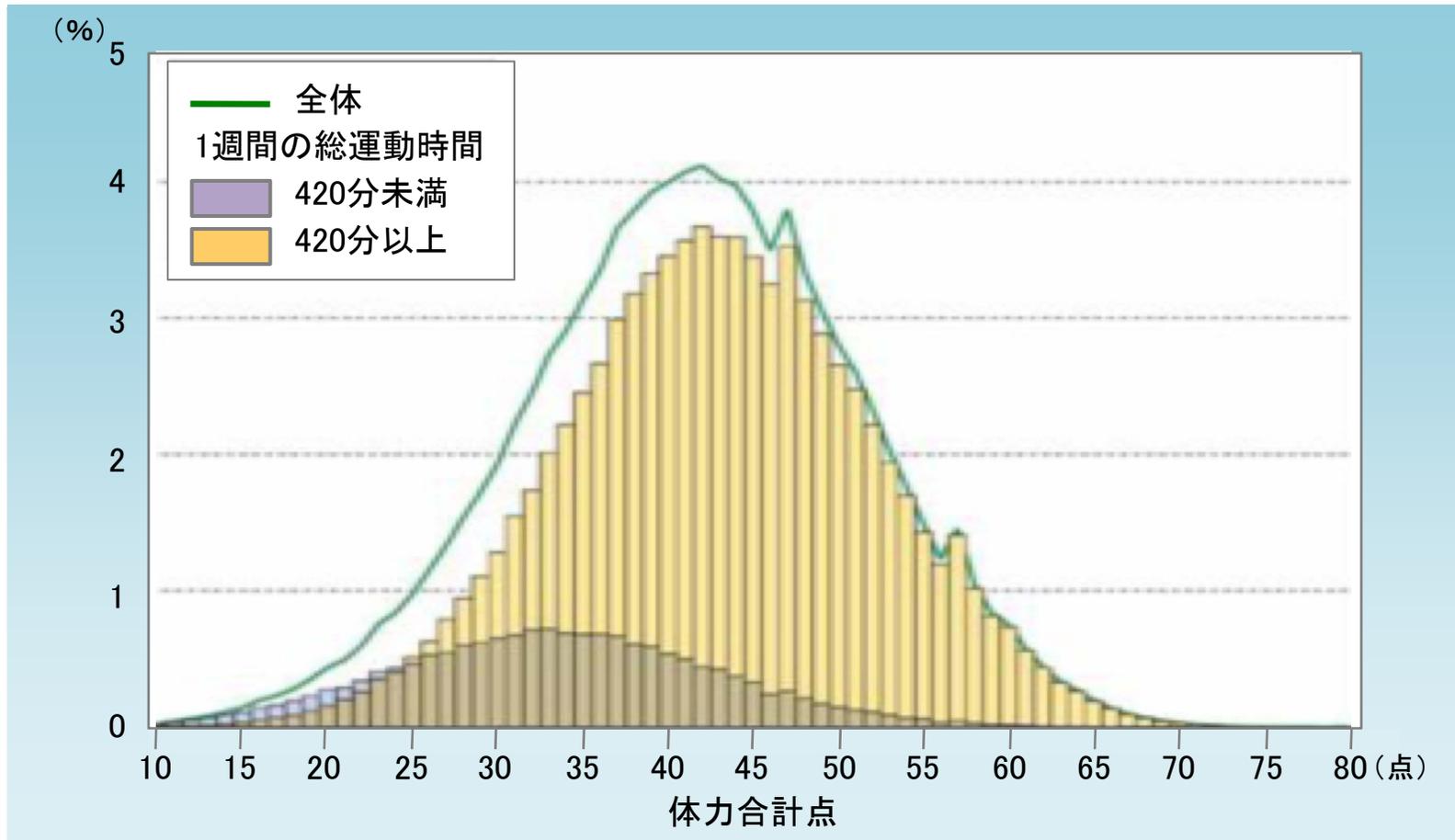
文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(2009)

【図5-14】1週間の総運動時間と体力合計点との関係(小学5年生女子)



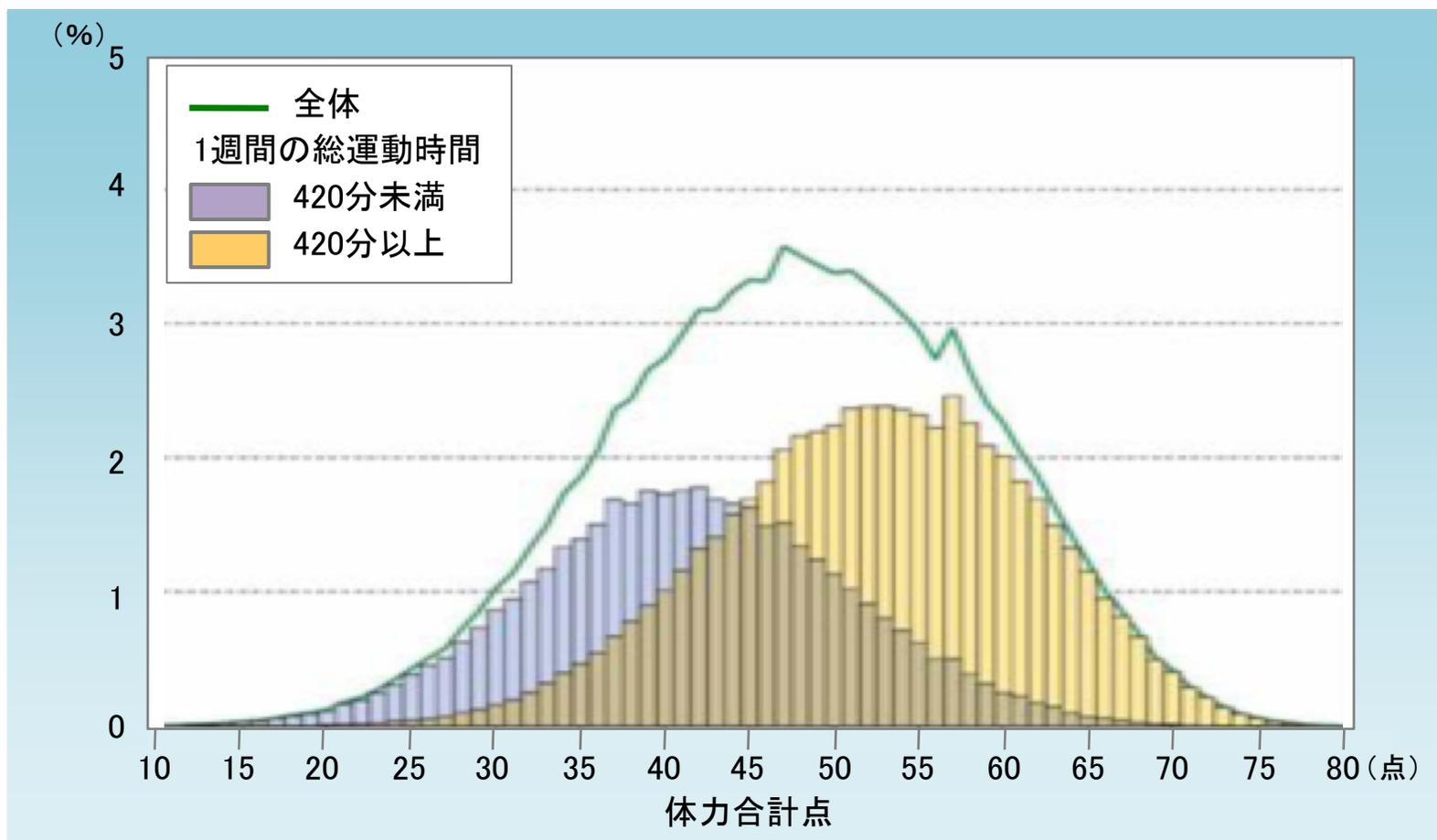
文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(2009)

【図5-15】1週間の総運動時間と体力合計点との関係(中学2年生男子)



文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(2009)

【図5-16】1週間の総運動時間と体力合計点との関係(中学2年生女子)



文部科学省「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(2009)